

# 「海フェスタにいがた」開催準備業務委託 仕様書

平成29年12月

海フェスタにいがた実行委員会事務局

# 「海フェスタにいがた」開催準備業務委託 仕様書

## 1 「海フェスタにいがた」開催趣旨

私たちの国は、四方を海に囲まれ、はるか昔より外国からの文化の伝来をはじめ、人の往来や物の輸送、産業、生活などの各分野にわたって、海に深く関わってきました。なかでも日本海は、物流・交流のメインルートとして、人々の豊かな暮らしを育んできました。

この日本海に面する新潟市・佐渡市・聖籠町（以下「3市町」という。）は、様々な文化を海を経由して受け入れ、それを育み、今も海を通じて発信しています。この地域では古代・中世の頃から沼垂や蒲原地区が要港として発展し、さらに北前船の時代には、新潟を日本海側最大の寄港地として、人・物・文化の交流拠点として繁栄を遂げてきました。

安政の五カ国条約により1869年には、新潟港（現・新潟西港、新潟東港）とその補助港として、佐渡夷港（現・両津港）が開港するなどし、現在では、新潟西港・東港、両津港を玄関口としてまちづくりを進めています。

美しい景観・多様な食文化・豊かな資源・身近な楽しみをもたらしてくれる日本海に面した3市町が一体となり、これまでも増して、海洋への関心を深めながら、港に集積している産業や技術、文化を身近に体験してもらい、海・船・港の重要性を再認識する機会を創出するため「海フェスタにいがた」を開催するものです。さらに、2019年の開港150周年を迎えるこの機会を好機と捉え国内外に向け、さらなる交流拡大を図っていくものとします。

海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日として制定された「海の日」を祝う「海フェスタ」を開催できることは名誉なことであり、港と共に歩んできた、3市町にとってたいへん意義深いことであり、新潟港・両津港の活性化、地域全体の発展につなげていくものとします。

## 2 開催概要

- (1) 名 称 海フェスタにいがた
- (2) 主 催 海フェスタにいがた実行委員会（以下、「実行委員会」という。）
- (3) 開催期間 平成30年7月14日（土）から平成30年7月29日（日）までの計16日間
- (4) 開催場所 新潟西港（新潟市）、新潟東港（新潟市、聖籠町）、両津港（佐渡市）
- (5) 基本理念
  - ①港湾の利用促進及び海への関心の喚起
  - ②人や物の交流の拡大
  - ③海洋環境への理解と取り組みの推進
  - ④海洋スポーツ・文化等の体験による青少年の健全育成
  - ⑤新潟港・両津港を大切にしてきた先人たちの歴史の継承
  - ⑥みなとまち新潟の魅力を全国に発信

## (6) 事業構成

### ①各式典

- ・開会式、記念式典、記念祝賀会、閉会式の開催

### ②実施事業

- ・海の総合展、海の絵画コンクール、船の一般公開及び体験航海、海や港に関するシンポジウムや連続講座、海や港湾等を活用したイベント ほか
- ・その他事業詳細については、実行委員会において今後決定

## 3 委託業務の内容

### (1) 業務の名称

「海フェスタにいがた」開催準備業務委託

### (2) 業務の期間

契約締結の日から平成30年3月23日まで

### (3) 業務内容

#### 《基本計画に関する業務》

海フェスタにいがたの開催に向けた準備を行うため、以下①～⑦の各種計画等の作成を行う。

計画等の作成にあたっては、必要最小限の規模で最大の効果を挙げることを念頭に、概算事業費を積算するよう留意すること。また、以下①～⑥については、⑧の基本計画書としてとりまとめること。

#### ① 各式典の企画・運営・警備

開会式、記念式典、記念祝賀会、閉会式

#### ② 海の総合展の企画・運営・警備（付属設備の設置及び撤去含む）

#### ③ 関連イベントの企画・運営・警備

#### ④ 3市町連携事業の企画・運営・警備（アクセス・周遊策など）

#### ⑤ 事業者提案によるその他イベントの企画・運営・警備

#### ⑥ 海フェスタにいがた全体の広報宣伝の企画・実施

#### ⑦ 皇室対応資料等の作成（取扱注意）

#### ⑧ 海フェスタにいがた基本計画書の作成

#### 《広報物制作に関する業務》

#### ⑨ WEBサイトの作成（平成30年2月末までに作成する）

#### ⑩ 広報宣伝物（ポスター）の制作（平成30年2月末までに制作する）

### (4) 各業務の留意事項

#### ①各式典の企画・運営・警備 ※日時、場所等は全て予定

##### 《開会式》

日時：平成30年7月14日（土）

場所：りゅーとびあ（新潟市民芸術文化会館）劇場

ア 招待者を900名とし、準備・計画及び招待状を発送し、出欠者の管理をすること。

イ 式次第、シナリオ、客席図を作成すること。

ウ 式は1時間30分程度とし、進行台本、運営・行動マニュアルを作成し、実行委員会をサポート

ートすること。

エ 開会式の進行（司会及び手話通訳含む）及び運営に関する計画を作成し、受託者にて必要な人員配置をすること。ただし、来賓受付や会場案内は実行委員会にて配置予定であるためその調整をすること。

オ 必要な機材（備品、補足音響機材、看板等）を調達し、会場づくりを行うとともに、できるだけ会場付属備品等を活用し、費用の節減に努めること。

※会場及び会場付属備品等を除く必要な機材を見込むこと。

カ 式中の開催地紹介を補完するVTR等（3市町で10分程度）を作成し、上映すること。

キ アトラクション出演者（団体）及びアトラクション内容を計画し、必要に応じて連絡調整を行うこと。

ク 会場及び周辺の警備計画を作成し、警備を実施すること。

#### 《記念式典》

日時：平成30年7月18日（水）又は19日（木）のいずれか1日

場所：りゅーとびあ（新潟市民芸術文化会館）コンサートホール

ア 海フェスタにいがたの主要事業として、格式のある内容とすること。

イ 招待者を1200名とし、準備・計画し、招待状を発送し、出欠者の管理をすること。

ウ 式典次第、シナリオ、客席図を作成すること。

エ 式典は1時間30分程度とし、進行台本、運営・行動マニュアルを作成し、実行委員会をサポートすること。

オ 記念式典の進行（司会及び手話通訳含む）及び運営に関する計画を作成し、受託者にて必要な人員配置をすること。ただし、来賓受付や会場案内は実行委員会にて配置予定であるためその調整に努めること。

カ 必要な機材（備品、補足音響機材、看板等）を調達し、会場づくりを行うとともに、できるだけ会場付属備品等を活用し、費用の節減に努めること。

※会場及び会場付属備品等を除く必要な機材を見込むこと。

キ 式典前に会場内で放映する開会式に併せて作成した（開催地紹介を補完する）VTR等を上映すること。

ク アトラクション出演者（団体）及びアトラクション内容を計画し、必要に応じて連絡調整を行うこと。

ケ 招待者・関係者・スタッフの入退館管理及びセキュリティチェックを徹底すること。

コ 皇室のご臨席を想定して入念な警備計画を作成し、警備を実施すること。

#### 《記念祝賀会》

日時：平成30年7月18日（水）又は19日（木）のいずれか1日※記念式典終了後に実施

場所：ホテルオークラ新潟 4階 コンチネンタル

ア 海フェスタにいがたの主要事業として、格式のある内容とすること。

イ 招待者を800名とし、準備・計画し、招待状を発送し、出欠者の管理をすること。

ウ 祝賀会次第、シナリオ、客席図を作成すること。

エ 祝賀会は1時間30分程度とし、進行台本、運営・行動マニュアルを作成し、実行委員会をサポートすること。

オ 記念祝賀会の進行（司会及び手話通訳含む）及び運営に関する計画を作成し、受託者にて必要な人員配置をすること。ただし、来賓受付や会場案内は実行委員会にて配置予定であるためその調整に努めること。

カ 必要な機材（備品、補足音響機材、看板等）を調達し、飲食費・会場費等を算出し、会場づくりを行うとともに、できるだけ会場付属備品等を活用し、費用の節減に努めること。

※飲食費、会場及び会場付属備品等を除く必要な機材を見込むこと。

キ アトラクション出演者（団体）及びアトラクション内容を計画し、必要に応じて連絡調整を行うこと。

ク 招待者・関係者・スタッフの入退館管理及びセキュリティチェックを徹底すること。

ケ 皇室のご臨席を想定して入念な警備計画を作成し、警備を実施すること。

#### 《閉会式》

日時：平成30年7月29日（日）

場所：NEXT21 6階 市民プラザ

ア 招待者を550名とし、準備・計画し、招待状を発送し、出欠者の管理をすること。

イ 式次第、シナリオ、客席図を作成すること。

ウ 式は40分程度とし、進行台本、運営・行動マニュアルを作成し、実行委員会をサポートすること。

エ 閉会式の進行（司会及び手話通訳含む）及び運営に関する計画を作成し、受託者にて必要な人員配置をすること。ただし、来賓受付や会場案内は実行委員会にて配置予定であるためその調整をすること。

オ 必要な機材（備品、補足音響機材、看板等）を調達し、会場づくりを行うとともに、できるだけ会場付属備品等を活用し、費用の節減に努めること。

※会場及び会場付属備品等を除く必要な機材を見込むこと。

カ 開催期間中における映像紹介のVTR等（10分程度）を作成し、上映すること。

キ アトラクション出演者（団体）及びアトラクション内容を計画し、必要に応じて連絡調整を行うこと。

ク 会場及び周辺の警備計画を作成し、警備を実施すること。

#### ②海の総合展の企画・運営・警備（付属設備の設置及び撤去含む）

日時：平成30年7月14日（土）～7月29日（日）

場所：メディアシップ・みなとぴあ（新潟市歴史博物館）

ア 海フェスタにいがたの主要事業として魅力のある内容とし、メディアシップの企画展示においては、海洋技術の発展や海に関する仕事をわかりやすく紹介するブース展示を行う。

イ ブース出展団体は約30団体、セミナー及び海の総合展会場見学の実施者は約15団体を想定しており、実行委員会が決定するため、連絡調整を行うこと。

ウ 3市町の特徴を活かし、出展要綱・出展マニュアルを作成すること。作成にあたっては、実行委員会・関係団体・出展団体及び会場管理者と連携を図りながら、小間使用を調整するとともに、出展団体の装飾工事、電気工事、備品レンタル等の費用負担についても調整すること。

エ 各種団体出展ブース、操船シミュレーター体験、各種セミナー等に必要な機材（備品・照明機材・配電設備・看板・パーテーション等）を調達し、会場づくりを行うこと。

※会場及び会場付属備品等を除く必要な機材を見込むこと。

オ 期間中、会場内のスペースを活用した集客のための賑わいづくりを企画・実施すること。

カ みなとぴあの企画展示においては、施設管理者側で企画・実施するものとする。

キ メディアシップの展示時間は10時から16時30分まで、みなとぴあの展示時間は9時30分から18時とし、平日、土日を考慮の上、会場の保全、運営（会場係員の配置等）を計画し、実

施すること。

ク 皇室のご視察を想定して入念な警備計画を作成し、警備を実施すること。

### ③関連イベントの企画・運営・警備

日時：平成30年7月14日（土）～7月29日（日）

- ア 海の総合展の会場となるメディアシップで同開催となる海の絵画コンクールの実施にあたり、必要な連絡調整を行うこと。
- イ 海フェスタにいがたの開催趣旨に寄与するセミナーやフォーラム、シンポジウム、出前講座等を企画すること。
- ウ 官公庁等が所有する船舶（約16隻を想定）の一般公開、体験航海を予定しており、この実施に関して企画・運営・警備・関係機関への調整を行うこと。
- エ 例年海フェスタのイベントの一環として海事団体等が主催しているイベント及び他の団体が主催するイベントとの調整を行うこと。
- オ 計画の実施に必要な連絡調整を行うこと。

### ④3市町連携事業の企画・運営・警備（アクセス・周遊策など）

- ア 新潟県内外からの集客及び来訪者が、海の総合展やイベント事業等について、効率的に3市町を周遊できるアクセス・周遊策・集客策（宿泊ツアー等）について企画すること。
- イ 本企画の実施に必要な連絡調整を行うこと。

### ⑤事業者提案によるその他イベントの企画・運営・警備

- ア 海フェスタにいがた期間中に3市町で開催を見込め、話題性あるイベントを提案すること。
- イ 提案数に制限は設けないが、必要最小限の規模で最大の効果を挙げることはもより、幅広い年代で楽しめる提案となるよう配慮すること。
- ウ 上記のイベントに係る企画・運営・警備・関係機関への調整を行うこと。

### ⑥海フェスタにいがた全体の広報宣伝の企画・実施

- ア 海フェスタにいがたへの期待感を高め、新潟県内外からの誘客を最大限図るために、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、交通機関などの広告媒体を用い、積極的かつ効果的な宣伝広告計画を策定・実施すること。なお、様々な広告媒体（主要な駅でのポスター掲示やパンフレットの設置、様々なイベントでのチラシ配布等）の利用が必要となることを見据え、下記制作物の必要枚数（部数）を算出すること。算出枚数（部数）は、平成30年5月初旬～6月下旬までに必要な枚数（部数）とする。
- イ 海フェスタにいがたのポスター、チラシ、パンフレットを作成し、海路・空路・陸路（高速道路SA含む）関係及び様々な施設等に配布し、広報活動を実施すること。（下記⑩で平成30年2月末までに作成したポスターは除く）なお、制作物の仕様は以下のとおり。

#### 【ポスター】

- ・ B1タテ（片面カラー）、J-ト135k
- ・ A2タテ（片面カラー）、J-ト135k

#### 【チラシ】

- ・ A4サイズ（両面カラー）、J-ト90k

#### 【パンフレット】

- ・ A4サイズ（観音折り、両面カラー（全8面））、J-ト90k
- ウ 下記⑨で作成した海フェスタにいがたWEBサイトの更新を行うこと。
- エ 海フェスタにいがたのキャッチフレーズの提案を行うこと。（平成30年2月末まで）
- オ 計画の実施に必要な連絡調整を行うこと。

⑦皇室対応資料等の作成（取扱注意）

記念式典や記念祝賀会への皇室のご臨席、各地のご視察に伴う行程内容に関する検討資料等の作成を行うこと。

⑧海フェスタにいがた基本計画書の作成

- ア 上記①～⑥に係る実施内容について、海フェスタにいがた全体の基本計画書としてとりまとめること。
- イ 基本計画書（A4判縦、カラー、30頁程度）の構成・印刷（500部）を行うこと。

⑨WEBサイトの作成（平成30年2月末までに作成すること）

- ア 海フェスタにいがたWEBサイトトップページのレイアウト、デザインを作成すること。作成のみとし、アップロードは行わない。トップページは、「新潟開港150周年」WEBサイト内の特設ページとして設定すること。
- イ ユーザビリティ、同一ユーザーが月に何度も訪問する場合等を考慮し、ストレスを感じない程度のデザイン、構成、閲覧状態、速度を意識すること。
- ウ WEBサイトのテキスト及び写真、動画等の一切の情報については、受託者により入力、作成すること。
- エ 動画、画像、表、添付ファイル等がアップロードできること。
- オ 将来的な外国語自動翻訳システムの導入（平成30年4月以降）を想定して構築すること。

⑩広報宣伝物（ポスター）の制作（平成30年2月末までに制作すること）

- ア ポスターの制作にあたり、メインビジュアルを作成すること。
- イ ポスターは下記の枚数を制作し、海路・空路・陸路（高速道路SA含む）関係及び様々な施設等に配布し、広報活動を実施すること。
- ウ 仕様・枚数は以下のとおりとする。
  - ・ B1タテ（片面カラー）、J-ト135k、50枚
  - ・ A2タテ（片面カラー）、J-ト135k、500枚

## 4 その他

（1）進行・管理に関すること。

- ①事業ごとの進行管理計画を作成し、提出すること。
- ②事業の実施については、事務局と協議の上、関係官公署との折衝・連絡調整を行うこと。
- ③各会場の安全・衛生管理対策を整えること。
- ④準備期間中も、事務局との合同会議を随時開催し、出席すること。
- ⑤事務局との協力・連携を図ること。

- ⑥皇室の御成り対応について、体制の方針を示すこと。
- ⑦皇室の御成りに伴う関係者の宿泊斡旋を行うこと。
- ⑧開催期間中、各事業の来場者を対象にアンケート調査を適宜実施・集約・報告すること。

(2) その他留意事項

- ①実行委員会は、業務実施過程において本仕様書記載の内容に変更の必要が生じた場合、受託者に仕様変更の協議を申し出る場合があり、この場合速やかに事務局と協議し、必要に応じて双方合意の上変更することができるものとする。
- ②受託者は、業務実施過程で疑義が生じた場合は、速やかに実行委員会に報告・協議を行い、その指示を受けること。
- ③業務実施にあたっては、業務に精通し、全体の掌握・監督を行う責任者を配置すること。
- ④委託業務の全部を一括して再委託することは認めない。また、委託業務の一部を再委託しようとする場合は、以下の点を明確にして、予め事務局の承諾を得ること。
  - ア 再委託する業務の範囲
  - イ 再委託する合理性及び必要性
  - ウ 再委託先の業務履行能力
  - エ 再委託業務の運営管理方法
- ⑤開催期間中、悪天候や諸事情の理由により催事開催が中止となった場合、受託者と事務局の2者協議の上、広報・準備に要した費用に対し、出来高払いとする。
- ⑥受託者が本仕様書に違反して回復の見込みがないとき、又は業務を完了する見込みがないときは、実行委員会は契約を解除して損害賠償させる場合がある。